

第30回滝川市社会福祉大会

【日時】平成29年10月21日(土)

【会場】ホテルスエヒロ

■ 受付 9:30 ~

■ 開 会 10:00

■ 式典・表彰 10:00~10:50

■ 記念講演 11:00~12:00

○ 落語 『成年後見談義』

林家とんでん平師匠

■ 交流会 12:10~13:40

■ 閉 会 13:40

主 催 社会福祉法人 滝川市社会福祉協議会

協 賛 滝川市・滝川市共同募金委員会・日本赤十字社北海道支部滝川市地区
滝川市町内会連合会連絡協議会・滝川市民生委員児童委員連合協議会
滝川市老人クラブ連合会・滝川市ボランティア連絡協議会

大 会 次 第

開 会

式 典

開式のことは 滝川市社会福祉協議会副会長 峯 村 孝

黙 禱

主催者挨拶 滝川市社会福祉協議会会長 椿 坂 幸 夫

表 彰 滝川市社会福祉協議会顕彰

滝川市共同募金委員会顕彰

日本赤十字社表彰(伝達)

祝 辞 滝川市長 前 田 康 吉 様

滝川市議会議長 水 口 典 一 様

北海道議会議員 大 河 昭 彦 様

来賓紹介

閉式のことは 滝川市社会福祉協議会副会長 高 谷 富 士 雄

記念講演

落 語 『成 年 後 見 談 義 』

林 家とんでん平 師 匠

交 流 会

閉 会

被表彰者ご芳名

(敬称略・順不同)

滝川市社会福祉協議会顕彰

社会福祉貢献賞

○ 永年勤続者(5名)

熊 林 綾 子	宮 西 信 子	樋 本 敦 子
浅 井 妃美枝	山 田 秋 美	

社会奉仕貢献賞

○ 寄付者(1個人1団体)

芳 賀 恵美子
株式会社 ハタダ

○ 永年社会福祉関係団体役員(12名)

神 原 充 史	細 川 光 人	神 原 和 代
中 田 和 子	後 呂 和 江	板 木 陽 子
荻 原 哲 夫	野 地 和 英	神 原 知 夫
加 藤 美代子	鈴 木 八重子	眞 島 セツ子

(敬称略・順不同)

滝川市共同募金委員会顕彰

表 彰 状

○ 永年役員(3名)

齊 藤 博 朗	但 田 知 信	武 藤 健 治
---------	---------	---------

○ 永年評議員(5名)

関 藤 龍 也	内 田 和 夫	荒 木 一 朗
傳 光 道	千 葉 守吉郎	

感 謝 状

○ 永年奉仕員(14名)

居 林 勲	南 博 雅	前 田 ひとみ
関 藤 龍 也	内 田 和 夫	佐々木 善 治
前 池 仁	傳 光 道	千 葉 守吉郎
沼 田 達 雄	荒 木 一 朗	中 谷 政 義
中 村 京 子	守 谷 充 弘	

○ 永年街頭募金協力団体(1団体)

叶 流 雅 会

(敬称略・順不同)

日本赤十字社表彰(伝達)

社資功労表彰

○ 銀色有功章(1名)

成 田 美枝子

○ 特別社員章(12名)

安 居 弘 美	今 井 秀 清	棟 方 祐 幸
佐 藤 武	徳 永 美咲子	菅 原 宏
山 田 英 雄	上 田 收	坂 下 卯 八
浦 上 雅 守	メーブル歯科	伊 藤 水 産

協賛委員業務功労表彰

○ 金色有功章(1名)

家 村 卓

○ 銀色有功章(2名)

田 中 稔 佐々木 善 治

○ 金色粹感謝状(8名)

齊 藤 剛 志	稲 垣 清	田 中 稔
業 天 武 彦	渡 邊 智	東 藤 實
高 田 怜	中 川 忠 一	

○ 銀色粹感謝状(15名)

古 舘 博 嗣	河 内 隆 行	山 田 英 雄
渡 辺 精 郎	伊 藤 忠 博	中 口 義 光
河 田 静 夫	小田嶋 満 男	金 子 寿 一
植 田 薫 夫	谷 井 利 昭	氣 田 毅
飯 原 俊 彦	伊 藤 豊	村 上 清 見

(敬称略・順不同)

滝川市社会福祉協議会

成年後見・相続・遺言川柳表彰

大 賞 安 居 弘 美

準 大 賞 増 田 勝 志

準 大 賞 喜 久 山 紀 美 代

審査員特別賞 山 田 秋 美

滝川市共同募金委員会

寄付金付き赤い羽根ピンバッジキャラクターネーム表彰

最 優 秀 賞 岩 井 智 恵 子

優 秀 賞 渡 邊 靖 子

優 秀 賞 朝 日 道 晶

審査委員特別賞 石 岡 か ほ り

記 念 講 演

落 語 『成 年 後 見 談 義 』

林 家 と ん で ん 平 師 匠



○ プロフィール

1952年生まれ 小樽市出身

1978年 師匠林家三平の笑いの芸と迫力を目の当たりにし 感動して入門を決意

1979年 小樽から東京までリヤカーを引きながら38日間1,000kmの入門の旅で
上京師匠の門を叩く

1980年 林家三平師匠最後の弟子となる 師匠他界 林家こん平門下へ

1986年 東京～沖縄2,000km日本縦断リヤカー落語行脚に出発 約4ヵ月後達成

1990年 手話落語を手掛ける

1992年 本州一周140日間4,000km リヤカー手話落語行脚を決行 94ヵ所で披
露

1996年 真打ち昇進

2003年 札幌市議会議員当選

- 小樽出身札幌在住の林家とんでん平さんは、昭和の爆笑王初代林家三平最後のお弟子さんです。

その後、林家こん平門下となり1996(平成8)年真打ちに昇進

聴覚障がい者の方との出会いをきっかけに手話落語を始め、手話落語にて『笑点』出演。1992年に全国7,000kmをリヤカーを引きながら落語行脚をする。

24年後の昨年7月からは、3ヶ月の行程で、キャリーバッグを引いての全国落語行脚6,000kmの旅に出られました。

今年からは全道179市町村制覇をめざして落語ツアーを実施中です。



「誰もが安心して暮らせる

心豊かな地域社会を目指して」

滝川市社会福祉協議会 平成29年度基本方針